## 「商高スタイル」

## 「自由」「規律」「友情」 私前南高校

今和5年 | 2月|3日

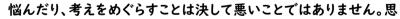
I年次通信 No.7

## 「悩みすぎ、考えすぎ、気にしすぎ」について

大学生の頃、先輩から言われた言葉で、忘れられない言葉があります。その先輩は、高校では日 大三高のエースピッチャーで、大学でもエースとして活躍し、いつも行動を共にする樋口さんという 方です。樋口さんには、いつもいろんな悩み事を聞いてもらっていたのですが、ある時いつものよう に悩み事を話していたら、「工藤はよくいろんなこと(ほとんどは小さな事)で悩んでるけど、ヒマな んじゃない?ヒマだからいろんなこと悩んだり、考え過ぎたりするんじゃない?」といわれました。仲の 良い先輩に少し突き放されたような口調で言われたことが、自分にとってはとても衝撃的で、その感 情がきっかけとなり、改めて自分を振り返ってみようと思ったのでした。

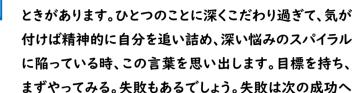
なるほどそう言われてみれば、忙しい人や目標がある人は自分み たいに小さなことでグジグジ悩まないし、悩んでいるヒマがないのか もしれません。「俺はヒマだからいろんなことを考えすぎてしまうの か。」「それじゃあ、まず目標をたて、それに向けて頑張ってみよう。」 「悩むヒマが無いように、どんどん行動してみよう。」などと、当時の自 分は自分なりに解釈し、そう言い聞かせたものです。

それから30年たった現在でも、ついつい深く思いを巡らせていると 「考えすぎじゃないか。きっとたいしたことない。」「ある程度考えたら、 あとはそれに向けて行動しよう。行動しないと何も得るものはない」な ど、あの言葉によって、自分をポジティブに変換できる術を身に着け ることができたのではと考えるようになりました。



春期は大人への過渡期であり、様々な悩みを抱えながら少しずつ成長するものです。悩みや考えを 深める事で、自分をさらに成長へと導くことができるのではないでしょうか。きっと数年後、または数 十年後、なんであんな小さなことで悩んでいたのか、当時の未熟な自分を顧みることができるでし ょう。先輩が言いたかったのは、要するに「悩み過ぎたり、考え過ぎない」ことが大事だということで はないでしょうか。

「過ぎたるは猶(なお)及(およ)ばざるが如(ごと)し」という言葉を聞いたことがありますか。 『論語』由来の言葉で「何事もやり過ぎることは、やり足りないことと同じくらい良くない。」という意 味のようです。要するに、悩み過ぎることは何も考えないことと同じように良くないということになる



でしょう。

の呼び水。臆することなく、また、遠慮無くチャレンジして 欲しいと思います。少しでも皆さんの心を軽くするヒント になればと思い、過去の自分を振り返ってみました。

悩み、考え、あの時のあの言葉があり、思春期を自分

なりに成長できたおかげで、少しくらいのことでは動じな

い、現在の自分を築き上げることができたのでは、と思う



## 「第2回PTA集会」

11月17日、進路講演会を主としたPTA集会にご出席いただいた保護者の皆様、大変ありがと うございました。私も、日頃の不勉強を痛感し、講演内容に何度もうなずいた次第です。また、講演 いただいた張氏は、桐蔭学園野球部出身という自己紹介もあり、私の大学の同級生や先輩などと の交流もあるようで、講演後には大いにその話題で盛り上がりました。これも何かの縁と勝手に強 い絆を感じ、生徒を対象とした講演会を実施できないかお願いしたところ快諾いただき、1月に実施 することとなりました。生徒の進路達成への一助になる事を第一に、これからも様々な方法でアプロ ーチしていきたいと考えております。今後ともご理解とご協力をよろしくお願い致します。





Ⅰ年次通信は弘前南高校 HP でも閲覧できます。

http://www.hirosakiminami-h.asn.ed.jp/